

公立高校学科紹介 その1「総合学科」

総合学科の大きな特徴は、普通教科（英語・数学・国語など）から専門教科（農業・工業・商業・家庭・看護・福祉・体育・音楽・美術・国際教養・モダンクラフト・芸能文化など）にわたり多様な選択科目があること、進路に関する学習が充実していること、自ら考え発表する取り組みが重視されていることが特徴です。（松原高校ホームページより）

松原高校や今宮高校などが総合学科の学校です。松原高校について紹介します。

松原高校 総合学科 （引用：松原高校ホームページより）

1年生で4科目、2年生で7科目、3年生で9科目程度の選択授業があり、国際、福祉、看護、体育、芸術、表現などをテーマに160の講座から自分の関心や進路に応じて授業を選びます。選択科目は、その内容や特色によって系列に分類されていますが、1つの系列に属するのではなく、自分の興味関心や進路の希望にあわせて、時間割の許す限りそれぞれの系列の授業から自由に選択することができます。入学後の早くから仲間と協力して自分の学びを見つけていきます。

・ヒューマンネットワーク系列(国際理解)

アジア、地球環境、異文化体験、そしてNGO・ボランティア活動、そういう発想から、この系列の講座は設定されています。科目は、言語・文化、国際理解・人間関係、そして国際情勢・人権問題の3つの分野に分かれています。どの講座も、体験、討論、発表が中心の授業内容です。英語以外にも中国語やハングル、フランス語などが少人数で実践的に学べます。



・コミュニティー系列(地域福祉)

コミュニティー系列のテーマは、「自分たちの街と、そこに住む人々についてもっとよく知ろう」です。地域の人々や文化との出会いのある講座を用意しています。福祉・保育・看護に関心を持つ生徒を対象にした「福祉系」の講座では、福祉施設や保育所や病院などの現場へ、実習に行きます。自分で計画するボランティアなどへの参加も応援しています。そういう体験の中で人間的なやさしさ、コミュニケーションの力、そして行動力を養います。



・クリエイティブ系列(創造表現)

コンピュータやワープロ、ビデオなどの代表的なメディアを始め、自分自身の内面を見つめ、それを表現する手段を学ぶ講座など、これまでの「情報処理」の概念を超える講座群も含まれています。もちろん、情報処理の資格習得を目指し、ワープロ検定にチャレンジする講座もあります。電子回路の基本を学んだり、コンピュータ音楽を体験したりすることもできます。



・スポーツ系列(スポーツ)

スポーツ系列には、スポーツに関する講座がそろっています。これから入門しようという人、専門家をめざす人、それぞれの目的や段階に応じた科目設定がされています。スポーツには、いろいろな種目に触れながら体力を強化していくもの、個別の種目を専門的に取り組むもの、将来に地域で子どもたちの指導をする基礎となるものなど、いろいろな講座があります。



・エコロジーサイエンス系列(環境科学)

「自動車の整備がしたい」「無線機を自由に使いたい」「科学を学びたい」といった夢を持つ人のために、エコロジーサイエンス系列の講座があります。この系列には大きく分けて2つの内容があります。ひとつは、科学実験や実習を通して、身の回りのさまざまな科学・自然現象について考え、学ぶものです。薬品を使っただけの実験だけではなく、教室から外に出ての実習もたくさんあります。もうひとつは、自動車・電気・製図など工業について学ぶものです。その実習の中には、CAD（コンピュータによる製図）や、CG（コンピュータグラフィック）など、最新の技術も多く取り入れられています。



・ベーシック&カレッジ(進路別講座群)

進学に必要な基礎や応用力を養う講座が豊富に用意されており、希望する大学、学部に応じて選べます。総合学科は、特色ある選択科目を学びながら、自らの生き方や夢を考える事ができます。大学、短大、専門学校、就職など一人一人の進路希望は様々です。どの道を選ぶにしても、その土台となる基礎的な学力を身につけましょう。ベーシックシリーズはそのために用意された講座群です。各系列から出されている選択科目とうまく組み合わせる事によって、一人一人の進路の実現が可能になります。

松原高校 第2回学校説明会

日時 11月8日(土) 9:30～または11:00～

内容 学校説明、授業またはクラブ体験

